

DBJA認定大会 総括レポート

2008年(H20)10月～2015(H27)年3月

2015/4/1発表

ドッジビーを使用した大会を開催しようとしたとき、必ず協会に連絡をして手続きをする必要は過去から現在まで、必要とはされていません。これはあらゆるスポーツにおいて共通事項であると思います。
たとえば友達が集まって草サッカーをおこなうとき、フットサルをやるとき、通常はサッカー協会に連絡はしません。

手続きが必要となるのは協会主催の、いわゆる公式戦に出場する場合の資格(たとえば会員としての登録が済んでいる者であるか)や、大会出場の要件を満たしているか(学生大会に社会人は出場できません)といったチェックとしての機能にあると思います。

そのような縛りを入れることで競技(会員)人口を把握することや同世代間でのチャンピオンシップを決めることができ、選手としてのモチベーションその他、あらゆるメリットがあるものと思います。
よって、それらを否定する理由も思いも一切ありませんがドッジビーの特長である世代や性別差のないものには必要性が薄いと考えました。

DBJA認定大会制度の趣旨は、一定要件を満たす、満たさないにかかわらず、おこなわれた大会を情報として収集することにありました。

その情報を協会ホームページで公開することにより、今後、大会を主催しようとする方々へ有益な参考例として活用いただきたい。ということ。また、当協会としては客観的な数値として競技者および関係者(ドッジビーを認知している)人数を把握できるメリットがあると考え、DBJA設立と同時にこなされた施策であり、協会設立と同時の2008年10月にスタートいたしました。

結果、2014年度終了時点までの6年半での総数は件数で314件、参加選手数は58,000人超、関係者数は46,000人超、総合計数で10万人以上の皆様にドッジビーに携わっていただいたことが明確に実証されました。

ご協力いただきました多くの皆様に情報として還元すべきと考え、以下に6年半の総括をレポートとしてご報告いたします。

認定大会制度は2014年度末をもって一旦休止しますが、今後より良い制度を構築し、あらためてご提案を差し上げたいと考えております。

その節は、さらなるご協力のほどを宜しくお願い申し上げます。

①年度別 月別 実施件数一覧

	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	月別 総合計	月別開催 件数順位	月ごとコメント
4月		0	0	0	0	0	0	0	12	← 現実的に実施できない。
5月		0	2	2	3	1	2	10	11	
6月		1	2	5	8	6	10	32	5	
7月		3	3	3	2	2	2	15	9	
8月		0	0	3	2	5	7	17	8	
9月		1	3	6	6	7	4	27	7	
10月	1	5	3	7	7	5	8	36	4	
11月	0	3	6	11	8	4	7	39	3	← 三月で全体の約35%
12月	0	3	2	7	6	6	8	32	5	
1月	0	0	2	4	2	3	3	14	10	
2月	3	6	8	5	10	5	7	44	2	← 二月で全体の約30%
3月	1	6	7	10	9	7	8	48	1	
年度合計	5	28	38	63	63	51	66	314		
内中止					1	2				← 近年顕著な交通機関に影響ある大型台風が原因
他地域受入数	可数	18/38	19/63	14/63	11/51	6/66				← 行政主催が増えているためと認識
	否数	20/38	44/63	49/63	40/51	60/66				

2010年より大会に主催地域以外からの参加希望チームがあった場合、受け入れるか、否か、を問い合わせました。

②都道府県別集計

北→南順	開催数
北海道	14
青森県	1
岩手県	2
山形県	1
宮城県	7
福島県	1
栃木県	11
群馬県	8
埼玉県	2
千葉県	8
東京都	74
神奈川県	18
静岡県	7
愛知県	53
岐阜県	11
滋賀県	2
新潟県	9
富山県	1
石川県	4
福井県	2
京都府	5
和歌山県	9
大阪府	19
兵庫県	4
岡山県	4
広島県	11
山口県	5
高知県	7
福岡県	8
佐賀県	1
長崎県	1
熊本県	1
沖縄県	1

③総合データ

件数順	開催数	ベスト5 シェア
東京都	74	23.57%
愛知県	53	16.88%
大阪府	19	6.05%
神奈川県	18	5.73%
北海道	14	4.46%
栃木県	11	
岐阜県	11	
広島県	11	
新潟県	9	
和歌山県	9	
群馬県	8	
千葉県	8	
福岡県	8	
宮城県	7	
静岡県	7	
高知県	7	
京都府	5	
山口県	5	
石川県	4	
兵庫県	4	
岡山県	4	
岩手県	2	
埼玉県	2	
滋賀県	2	
福井県	2	
青森県	1	
山形県	1	
福島県	1	
富山県	1	
佐賀県	1	
長崎県	1	
熊本県	1	
沖縄県	1	

開催総数 314 件
 選手総数 58,551 人
 関係者総数 46,740 人
 合計参加者数 105,291 人
 開催都道府県 33/47 全国の70%

④最大記録大会(数値はすべて主催者申告数)

- 最大選手数 771 人
2014(H26)2月22日 東京都調布市
- 最大関係者数 970 人
2013(H25)9月22日 群馬県邑楽郡邑楽町
- 最大合計数 1,462 人
2013(H25)9月22日 群馬県邑楽郡邑楽町
選手=492 関係者=970

⑤その他記録大会

- 最初の申請大会
2008(H20)9月29日申請 東京都港区
- 最後の申請大会
2015(H27)3月14日申請 東京都千代田区
- 連続申請大会 7回 2008~2014年度
東京都武蔵野市
東京都調布市
静岡県富士市
- 申請100件目の大会
2011(H23)10月6日申請 愛知県北名古屋市
- 申請200件目の大会
2013(H25)4月23日申請 東京都荒川区
- 申請300件目の大会
2014(H26)12月29日申請 群馬県邑楽郡